

～夢の実現に向け 共に創ろう 新たなまちづくり予算～

令和7年度
市の予算が決定しました！

市議会3月定例会で、本年度の予算が可決されましたので、その概要をお知らせします。
【問】財政課 ☎626-7515 【広報ⅠD】1051327

＜当初予算の概要＞

物価高騰などの影響により、市民生活や地域経済活動の先行きが不透明な状況が続いています。その中でも、市民が安心して暮らせるよう、厳しい財政状況を踏まえつつ、新しい総合計画の共に目指す将来像である『輝きが増し 活力に満ち 夢をかなえるまち盛岡』の実現に向けた予算編成に努めました。

特に、人口減少下において、誰もが活躍できる社会を市民と共に創造していくため、重点的に人口対策を推進する「未来創造プロジェクト」を中心に予算を配分しました。

盛岡市長 内館 茂



予算総額

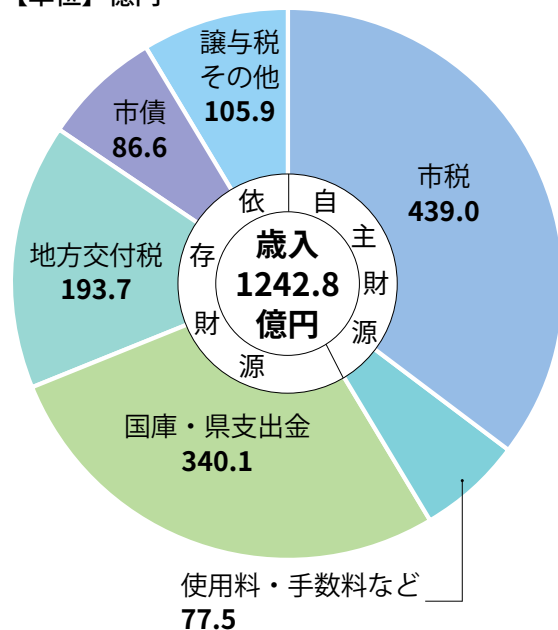
＜一般会計＞

1242億8000万円

当初予算は、道の駅設置事業の終了や市民文化ホール長寿命化修繕事業などの減額があったものの、認定こども園等運営費給付事業を含む子ども・子育て支援事業、障がい者の自立支援事業などの社会保障関係経費、（仮称）都南東部体育館整備事業などの普通建設事業、ICT活用推進事業、公共施設の保有最適化・長寿命化計画による大規模改修事業など、必要とされる財政需要に対応したことにより、総額では前年度当初予算と比較して、29億5000万円（2.4%）増の1242億8000万円となり、令和4年度当初予算に次いで、2番目の予算規模となっています。

【単位】億円

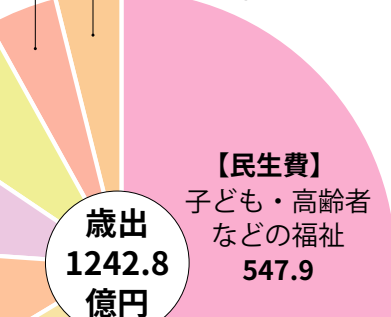
前年度比
2.4%↑



【教育費】教育・生涯学習 104.0

【衛生費】衛生環境の向上 94.1

【消防費】消防・救急 48.5
【その他】農林業や商工業、観光の振興など 48.3



歳入

市税

前年度比…22億2562万円増 5.3%↑
定額減税の終了による個人市民税の増額や法人市民税、固定資産税の増額が見込まれることなどから増額

国庫・県支出金

前年度比…15億9090万円増 4.9%↑
【国庫支出金】児童手当負担金や物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の増などにより6.1%の増額
【県支出金】統計調査委託金の増などにより、2.1%の増額

地方交付税

前年度比…13億1712万円増 7.3%↑
令和6年度の決算見込額を基に、国の地方財政計画の伸び率、市税や各種交付金、譲与税などの状況を勘案して増額

財政の健全性確保

【市債（借金）】

本年度末の一般会計における市債（借金）の残高は、前年度比26億9298万円減の1356億6883万円の見込みとなりました。

【基金（貯金）】

市の貯金である基金については、公共施設等整備基金から4億円を、財政調整基金から4億9727万円を取り崩すこととし、残額は74億7958万円の見込みとなりました。

今後も、社会保障関連経費や公共施設保有最適化・長寿命化計画事業の増が見込まれる中で、災害などの不測の事態に対応できるよう、適正な基金規模を維持しながら、効果的な活用を図っていきます。

歳出

総務費

前年度比…31億円増 27.8%↑
定額減税補足給付金支給事業、盛岡体育館長寿命化修繕の増など

民生費

前年度比…23億3578万円増 4.5%↑
児童手当支給事業、認定こども園等運営費給付事業の増など

土木費

前年度比…17億2593万円減 11.4%↓
太田地区土地区画整理事業、中ノ橋通一丁目地区市街地再開発事業の減など

教育費

前年度比…12億2877万円減 10.6%↓
小中学校の校舎安全対策改修事業の減など

＜特別会計（9会計）＞

586億8498万円

前年度比
0.5%↑

特別会計は、国民健康保険費や介護保険費など、特定の収入や支出を一般会計と切り離してまとめるものです。

中央卸売市場費特別会計においては、市債償還金が減額となりましたが、介護保険費特別会計においては、居宅介護サービス費の増額が、後期高齢者医療費特別会計においては、後期高齢者医療広域連合納付金の増額が、新産業等用地整備事業費特別会計においては、第二事業区の基盤整備事業などの増額が見込まれるなど、特別会計9会計の合計では、前年度当初予算と比較して、2億6584万円（0.5%）増の586億8498万円となりました。

共に目指す将来像

『輝きが増し 活力に満ち 夢をかなえるまち盛岡』の実現に向けて

新たな盛岡市総合計画では、人口対策を本市の喫緊の課題として捉え、これまで以上に重点的・効果的に進めるため、新たに「未来創造プロジェクト」として、施策横断的に取り組みます。

令和7年度から9年度までの3年間は、社会減対策と自然減対策の2つのプロジェクトを推進し、生産年齢人口と若年人口の減少に歯止めをかけ、急速に進行する少子化と人口減少の緩和・抑制を目指します。

未来創造プロジェクト

1 働きたい・住み続けたい・行ってみたいまち創造プロジェクト

若者をはじめとする生産年齢人口を増やす取り組みを推進します。

新規事業

● 盛岡駅西口複合施設整備調査事業 1000万円

既存の地域企業の生産性向上などの実現に向け、民間投資による盛岡駅西口への複合施設の整備に係る調査を実施

● もりおかSDGsファンド後継ファンド 1000万円

「もりおかSDGsファンド」の後継ファンドを通して、起業や創業を目指す人の創業時や事業拡大時の事業を支援

拡充事業

● 観光客誘致宣伝事業 3981万円

盛岡の観光や祭り・文化などの魅力を発信し、知名度を上げるとともに多くの人に盛岡へ訪れてもらえるよう、国内外でのPRイベントの開催やプロモーション活動を実施

総合計画の4つの基本目標

目指す将来像を実現するためのまちづくりの理念や方向性を示し、具体的に施策や事務事業を展開する上で、次の4つのまちづくりの基本目標を設定しています。

- 1 豊かな地域資源が活力を生み出すまちづくり
- 2 人を育み未来を選べるまちづくり
- 3 人がいきいきとつながり支え合うまちづくり
- 4 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり

2 夢を持ち喜びを感じられる子育て応援プロジェクト

安心して子育てができる環境を創出する取り組みを推進します。

新規事業

● 松園学童保育なかよしクラブ小学校移転事業 436万円

放課後の居場所の充実を図るため、余裕教室を活用した放課後児童クラブを整備

拡充事業

● 特別保育事業 3億3263万円

保護者の就労環境多様化などに対応した保育サービスとして、延長保育や乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）を実施



公共施設保有最適化・長寿命化計画事業 59億6562万円

市は、小学校や市営住宅などの施設の「最適化」と「長寿命化」に取り組んでおり、本年度は次のような大規模改修などを予定しています。

- 山王老人福祉センター他2施設建設事業 6億1869万円
- 厨川小学校・厨川児童センター複合化事業 6億1851万円
- 盛岡体育館長寿命化修繕事業 5億5926万円